

# 玉名市 都市計画マスタープラン

## 交流・快適・安全・自立 人と自然がひびきあう 県北の都 玉名

### はじめに

#### ■都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランとは、都市計画法第18条第2項に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として位置づけられる計画であり、市民意向を反映させつつ、地域の特性を踏まえて定める都市計画の基本的な方針として、平成4年の都市計画法改正により創設されたものです。

玉名市(以降「本市」とします)では、玉名市総合計画や県の玉名都市計画区域マスタープランなどの上位計画に則り、土地利用や道路、公園、下水道などの都市施設、景観、防災、福祉など、都市を構成する様々な要素に関して、総合的・長期的な方向性をまとめました。

#### ■計画の概要(対象区域、計画の期間、策定体制)

##### 対象区域

都市計画マスタープランは、原則として「都市計画区域」を対象に計画するのですが、本市は1市3町が合併した都市であることを踏まえ、玉名市都市計画マスタープラン(以降「本計画」とします)では、行政区画全体を対象区域とします。

##### 計画の期間

本計画の期間を平成26年度からの20年間とします。ただし、都市計画に関する情勢やまちづくりの意向の変化を受けて、必要が生じた際は適宜・適切な見直しを行います。

##### 計画の策定体制

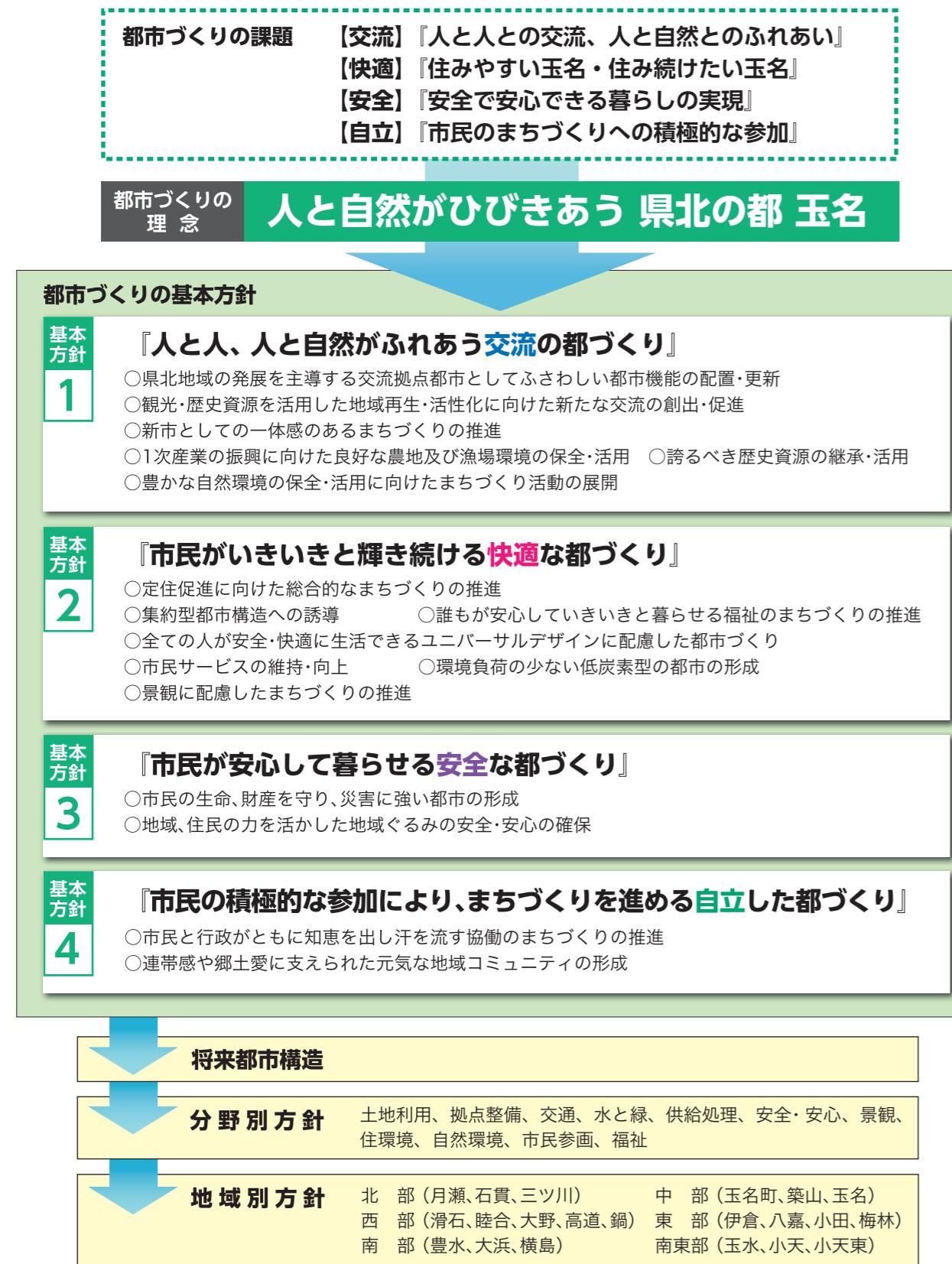
本計画の策定に関しては「策定委員会」と「策定協議会」の2つの組織を中心として、市民意向(市民アンケート調査、市民ワークショップ)なども取り入れながら策定しました。

「策定委員会」は、学識経験者、関係団体役職員、関係行政機関などによって構成され、計画検討の舵取りの役割を担い、「策定協議会」は、府内関係部署により構成され、計画の実質的な部分について検討しました。

熊本県玉名市

## ■都市計画マスタープランの構成

本市の現状、市民意向調査の結果などを踏まえ、都市づくりの課題を4つのキーワードごとに整理しました。それらの課題に対し、上位関連計画における位置づけや本市に求められる役割を踏まえ、都市づくりの理念を掲げるとともに、基本方針や将来都市構造などについて整理しました。また、分野別方針として、今後20年間で取り組むべき施策を11の分野ごとに整理し、併せて玉名市を6つの地域に区分した地域別構想を、市民ワークショップの結果などを踏まえ整理しました。

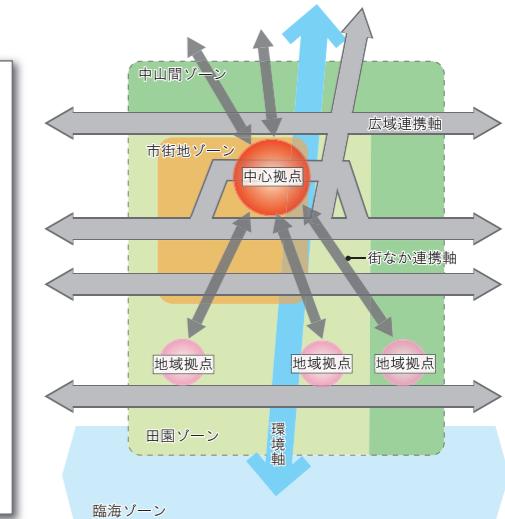
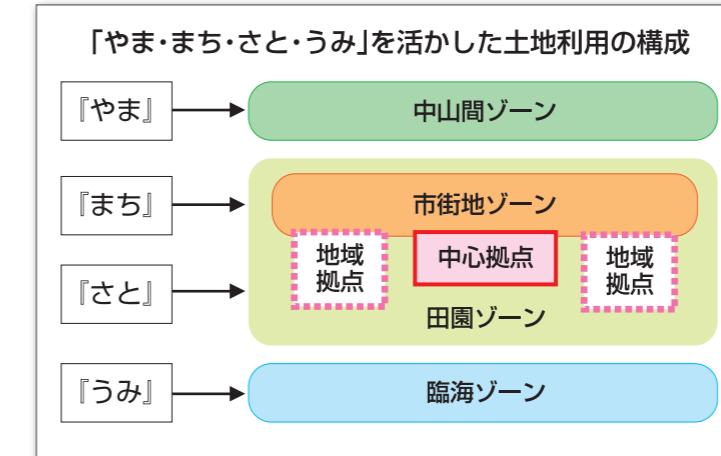


## 都市づくりの方針

### ■将来都市構造

都市構造とは、都市の骨格的な自然要素や土地利用をベースとして、都市機能の配置の概念を簡単に表したものであり、将来都市構造とは、現在の都市構造に将来像の要素等を加味したものです。

本市は、南部の有明海から北部の小岱山、東部の金峰山系まで、恵まれた自然環境に包まれており、「やま・まち・さと・うみ」の個性と魅力を活かし、目指すべき都市づくりの理念を踏まえて、将来の都市形成の基本的方向性を示します。



## 分野別方針

### 土地利用に関する方針

- 各ゾーンの魅力創出と便利で快適な生活環境の実現、活力ある地域振興を可能にする土地利用の設定
- 適切な土地利用の規制・誘導に向けた都市計画区域の再編及び用途地域の見直しなどの実施

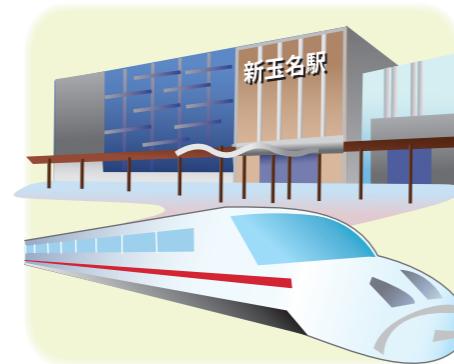


### 拠点整備に関する方針

- 住環境の改善や商業活性化といった再生・拡充型の市街地整備・開発の展開
- 既成市街地における機能の集約・連携による集約型都市構造の構築を基本とした拠点整備の推進
- 各拠点の機能的役割や地域の歴史・文化の継承に配慮し、地域資源や特徴を活かした整備の推進

### 交通体系に関する方針

- 地域産業の活性化や市域内外との交流促進に向けた交通拠点を軸とした交通体系の構築
- 市域内のどこからでも中心市街地まで15分以内で到達できる「15分構想」の推進
- 環境負荷の少ない、人にやさしい公共交通機能の充実



### 水と緑に関する方針

- 多岐にわたり重要な機能・役割を担う公園・緑地の整備推進と適正配置、緑のネットワークの構築
- 潤いある空間づくりを目指した「花の都 玉名」づくりの推進
- 河川・海辺などの水辺環境を活用した水と緑が豊かなまちづくりの展開

### 供給処理施設に関する方針

- 安全で良質な水の安定供給に向けた水源の確保と供給施設の計画的な整備と効率化の推進
- 地域の実情に適した処理施設の計画的な整備推進

### 安全・安心のまちづくりに関する方針

- 地域性を踏まえた各種災害に対する防災機能の強化、災害発生への人的対応力の強化
- だれもがどこでも安心して安全に暮らせる「安心安全都市 玉名」の実現



### 景観形成に関する方針

- 本市の特徴的な景観要素との調和による魅力ある街並み景観の形成
- 市民意識の高揚と景観行政団体への移行なども視野に入れた「美しい景観都市 玉名」の実現

### 住環境形成に関する方針

- 九州新幹線開業や本市の魅力を活かした定住促進の推進
- 少子・超高齢社会に対応した多様な世代が居住し、安全で安心して生活・交流できる住環境づくりの推進



### 自然環境保全に関する方針

- 「環境の先進地、環境立都 玉名」として全国へ情報発信の展開
- 市民一人ひとりの意識向上と取り組みによる環境にやさしいまちづくりの展開

### 市民参画に関する方針

- 市民と行政との協働のまちづくりの推進
- 連帯感や郷土愛に支えられた元気な地域コミュニティの維持・育成

### 福祉のまちづくりに関する方針

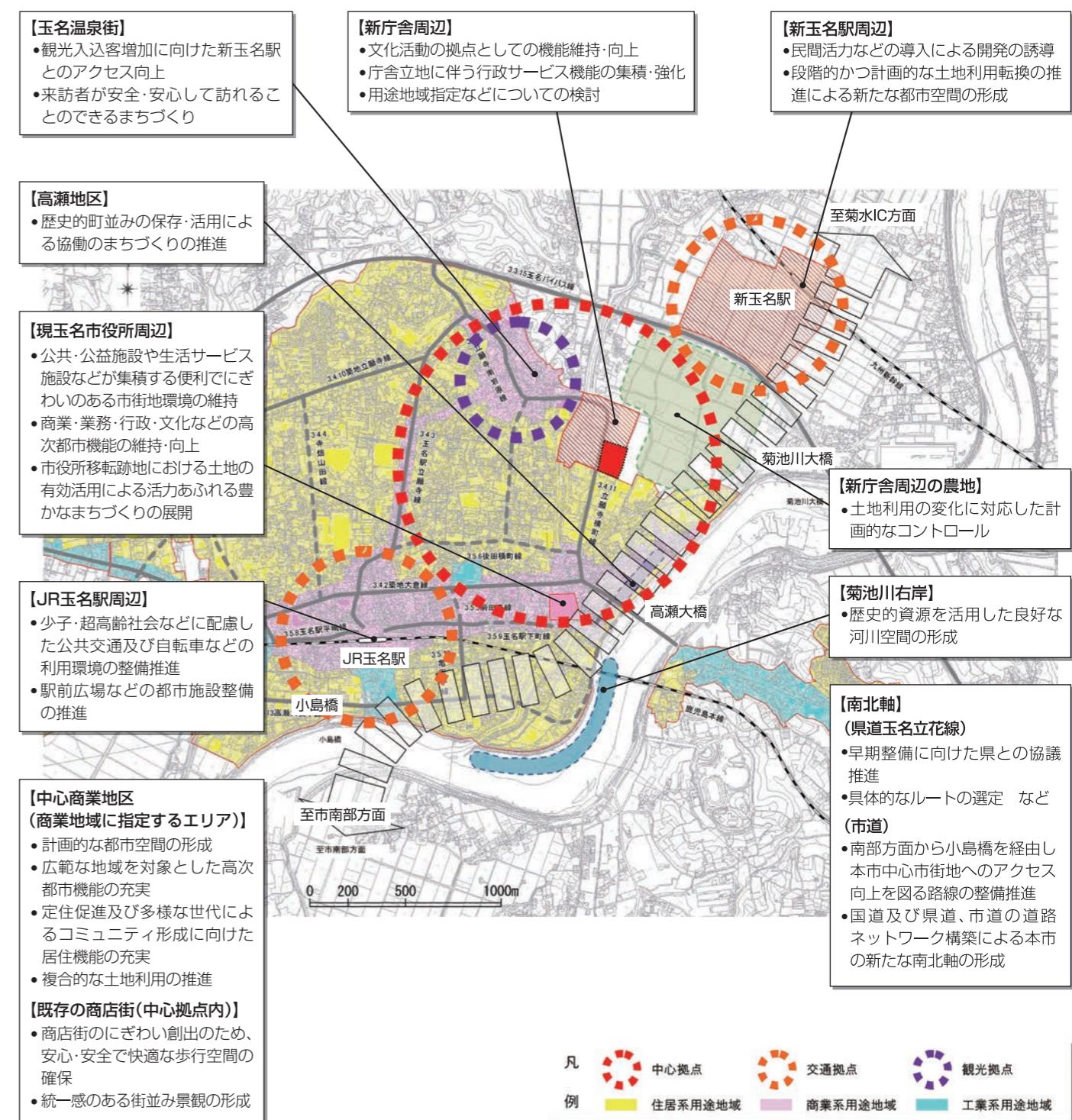
- 市民・行政の協働による誰もが安心・快活に暮らし続けることができる福祉のまちづくりの推進
- 九州看護福祉大学との緊密な連携による地域福祉の推進

## 中心拠点を取り巻く今後のまちづくり

「中心拠点」を取り巻くエリアは、本市の玄関口である九州新幹線新玉名駅及びJR玉名駅を中心とした「交通拠点」や観光の中心地である玉名温泉街を含む「観光拠点」が隣接する形で形成され、市民の生活を支える様々な都市機能が集積しており、長い歴史の中で文化・伝統を育みながら各種機能を培ってきた「街の顔」でもあります。しかしながら、近年の大規模集客施設の郊外立地やロードサイド店の進出などにより、中心市街地の空洞化進展やコミュニティの衰退が顕在化している状況となっております。

こうした状況を踏まえ、今後、本市の主要な機能・施設が集積する「中心拠点」を取り巻くエリアにおいては、都市環境の変化に対応した計画的な都市づくりを目指します。

〈図：中心拠点を取り巻く今後のまちづくり〉



## [北部地域(月瀬、石貫、三ツ川)]

### 地域の概況

- 南関町、和水町と隣接し、小岱山や菊池川、繁根木川などの自然的資源に恵まれたエリア。
- 谷あいを走る地域の主要な動線である県道玉名ハガ線沿道に主に集落が形成。
- 九州看護福祉大学が立地し、本市との包括協定も締結され、今後、さらなる連携・協力が期待。
- 地域内の小岱山麓には、古墳時代に造られた横穴墓をはじめ、数多くの歴史的資源が点在。

### 主要な課題

- 小岱山に連なる丘陵地をはじめとした自然的要素の後世への継承、新たにぎわい創出に向けた地域資源のさらなる活用。
- 県道玉名ハガ線沿道の集落における豊かな自然環境に囲まれた、落ち着きのある快適な住環境の維持。
- 自然災害や、火災、交通事故、犯罪などの被害抑制・軽減に向けた、地域住民・行政一体による安全性の確保。
- 地域内に点在する数多くの歴史的資源の継承と新たにぎわい創出に向けた地域資源としての活用、地域住民・行政一体による地域コミュニティの維持。



菊池川



石貫ナギノ横穴群

## [中部地域(玉名町、築山、玉名)]

### 地域の概況

- 地域中央部を国道208号、国道208号玉名バイパスが横断し、官公庁施設や医療・福祉施設、交通施設、商業・業務施設、教育施設など、本市の主要な都市機能が集積。
- 国史跡に指定される大坊古墳、永安寺東・西古墳が立地。また、古くから菊池川の水運を利用し港町、商人の町として発展した高瀬地区では歴史の重みが感じられる町並みが形成。

### 主要な課題

- 本市の中心部として、多くの来訪者・来街者を受け止める受け皿づくりや、本市全体での交流促進を図るためのソフト・ハード対応。
- 各種機能の維持・集積を図る中心拠点として、さらには、本市における計画的な住宅市街地形成を重点的に進める地区として、さらなる市街地の整備・改善。
- 本市の中核を担う地域としての防災機能の向上と中心拠点～市内各所間のアクセス確保、地域住民・行政一体による安全性の確保。
- 地域住民・関係団体による連携や市民・行政の連携による地域コミュニティの維持。



新玉名駅



国道208号玉名バイパス

### まちづくり方針

## テーマ やすらぎ・安心・つながりのある北部地域

**〈丘陵地に関する事項〉**

- 小岱山登山ルートの再整備・誘導サインなどの設置
- 土砂災害警戒区域における段階的な改善対策推進
- 不法投棄の監視徹底

**〈市内外の交流に関する事項〉**

- 市内外の交流の場・機会づくりの推進



九州新幹線

至南関町

至和水町

至玉名

六反製鉄跡

小岱山

繁根木川

菊水インター チェンジ

九州縦貫自動車道

**〈九州看護福祉大学に関する事項〉**

- 九州看護福祉大学の施設を活用した地域活動の充実・強化



九州看護福祉大学

蛇ヶ谷公園

**〈河川空間に関する事項〉**

- 繁根木川などにおける河川改修の推進



河川空間

**〈コミュニティ活動に関する事項〉**

- コミュニティ活動拠点の形成に向けた既存施設の活用



コミュニティ活動

**〈住環境に関する事項〉**

- 空家・空地の解消・活用
- 情報通信環境(インターネットなど)の改善



住環境

凡例	田園ゾーン	農業地区	都市輪	広域連携輪
	中山間ゾーン	森林地区	街なか連携輪	環境輪
	臨海ゾーン	有明海及び海岸部	都市内幹線道路(整備済)	
	拠点	○	○	○
	交流拠点	○	○	○

### まちづくり方針

## テーマ 自然と調和する 便利で活気あふれる中部地域

### 九州看護福祉大学に関する事項

- 施設を活用した地域活動の充実・強化
- 地域住民と学生・大学との連携による協働活動の実施



九州看護福祉大学

**〈新玉名駅周辺に関する事項〉**

- 新玉名駅周辺における各種機能の立地誘導



新玉名駅周辺

**〈現市役所及びその周辺に関する事項〉**

- 現市役所周辺における利便性の高いにぎわいある市街地形成
- 高瀬商店街の歴史性を活かしたまちづくりなどへの支援



現市役所

**〈河川(菊池川・境川)に関する事項〉**

- 良好的な河川空間の形成とイベント会場としての活用



河川(菊池川・境川)

### 〈玉名温泉に関する事項〉

- 玉名温泉街の集客活動に向けた取り組み実施



玉名温泉

**〈新庁舎周辺に関する事項〉**

- 文化施設の機能維持などの検討



新庁舎周辺

### 〈現市役所及びその周辺に関する事項〉

- 現市役所周辺における利便性の高いにぎわいある市街地形成
- 高瀬商店街の歴史性を活かしたまちづくりなどへの支援



現市役所

### 〈河川(菊池川・境川)に関する事項〉

- 良好的な河川空間の形成とイベント会場としての活用



河川(菊池川・境川)

### 〈新庁舎周辺に関する事項〉

- 文化施設の機能維持などの検討



新庁舎周辺

### 〈河川(菊池川・境川)に関する事項〉

- 良好的な河川空間の形成とイベント会場としての活用



河川(菊池川・境川)

6

7

## 【西部地域（滑石、睦合、大野、高道、鍋）】

### 地域の概況

- 荒尾市・長洲町が隣接し、有明海沿岸部に位置し、岱明自治区を中心とした菊池川右岸エリア。
- 岱明支所を中心に、国道501号沿道及び県道長洲岱明線沿道に市街地が形成。
- 地域内には、国登録記念物である「菊池川のハゼ並木」や国指定天然記念物「大野下の大ソテツ」、加藤清正公の土木遺構である「行末塘」、農業用水確保のために整備された「浮田池」、菊池川河口部における「晒の港」など、数多くの地域資源が点在。

### 主要な課題

- 地域内に点在する数々の歴史的資源や豊かな自然環境など、地域の財産としての後世への継承や地域資源としてのさらなる活用。
- 岱明支所を中心とした地域拠点における各種市民サービス機能の維持・改善や中心部へのアクセス性の向上。
- 境川流域における浸水被害や有明海沿岸部の高潮被害などといった自然災害や、火災、交通事故、犯罪などによる被害抑制・軽減に向けた、地域住民・行政一体による安全性の確保。
- 地域に根付いた伝統文化の継承、地域住民・行政一体による地域コミュニティの維持。



岱明支所



大野下駅

## 【東部地域（伊倉、八嘉、小田、梅林）】

### 地域の概況

- 玉東町、和水町と隣接し、菊池川をはじめ山間部、田畠などの自然的資源に恵まれたエリア。
- 国道208号及び県道熊本玉名線沿道に市街地や集落が形成。中央部にはJR肥後伊倉駅が立地。
- 江戸時代建立の本殿・拝殿・楼門・鳥居が国登録文化財となっている梅林天満宮が所在するなど、数多くの歴史的資源が点在。また、伊倉地区は、中世において、海外貿易港として発展。

### 主要な課題

- 地域内に点在する数々の歴史的資源など、地域の財産としての後世への継承や地域資源としてのさらなる活用。
- 国道208号沿道や県道熊本玉名線沿道市街地における生活利便サービス機能の維持・向上と、既存集落における空地・空家（廃屋）の増加、人口減少・高齢化に対応した、落ち着きのある快適な住環境の維持。
- 木葉川流域における浸水被害、木葉山に連なる丘陵地における土砂災害などといった自然災害や、火災、交通事故、犯罪などによる被害抑制・軽減に向けた、地域住民・行政一体による安全性の確保。
- 地域に根付いた伝統文化の継承、地域住民・行政一体による地域コミュニティの維持。



肥後伊倉駅



流鏑馬

### まちづくり方針

## テーマ 地域資源に包まれ つながりが強い西部地域



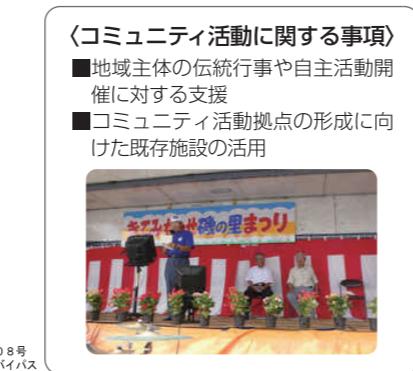
### 〈交流拠点などに関する事項〉

- 浮田池及び周辺部の利用促進に向けた検討の実施
- 岱明中央公園グラウンドの機能の充実



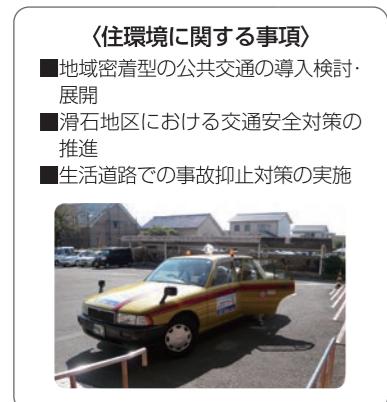
### 〈都市計画道路に関する事項〉

- 都市計画道路岱明玉名線の整備推進



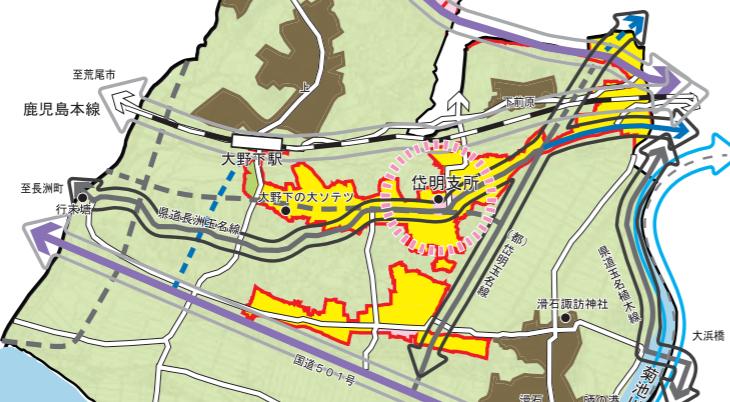
### 〈コミュニティ活動に関する事項〉

- 地域主体の伝統行事や自生活動開催に対する支援
- コミュニティ活動拠点の形成に向けた既存施設の活用



### 〈住環境に関する事項〉

- 地域密着型の公共交通の導入検討・展開
- 滑石地区における交通安全対策の推進
- 生活道路での事故抑止対策の実施



### 〈有明海に関する事項〉

- 松原海水浴場の利用増進に向けた整備の検討
- 有明海の水質保全と海岸線の保全・活用に向けた勉強会開催



### 〈国道501号に関する事項〉

- 「花の都 玉名」づくりを活かした国道501号の沿道景観整備の検討



### 〈有明海に関する事項〉

- 松原海水浴場の利用増進に向けた整備の検討
- 有明海の水質保全と海岸線の保全・活用に向けた勉強会開催



### 〈市街地ゾーン〉

- 近隣商業地区
- 商業系調整地区
- 住宅地区
- 住居系調整地区
- （臨海ゾーン）有明海及び海岸部
- 鹿児島本線
- 地域界
- 用途地域界



### 〈田園ゾーン〉

- 農業地区
- 集落地区
- （中山間ゾーン）森林地区
- （都市ゾーン）
- （臨海ゾーン）有明海及び海岸部
- 鹿児島本線
- 地域界
- 用途地域界



### 〈丘陵地に関する事項〉

- 土砂災害警戒区域における段階的な改善対策推進



### 〈農地に関する事項〉

- 農業環境向上と農地保全などに向けた支援実施



### 〈桃田運動公園に関する事項〉

- 桃田運動公園の利便性向上及び機能充実



### 〈菊池川に関する事項〉

- 良好な河川空間の形成



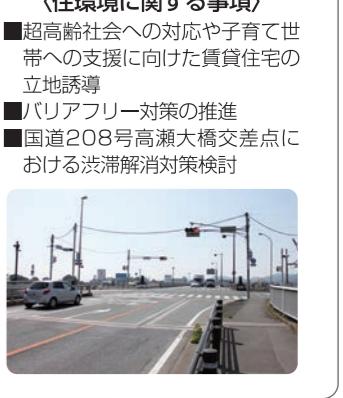
### 〈コミュニティ活動に関する事項〉

- 地域資源活用による交流促進活動に対する支援実施
- 将来の地域を担う若手後継者の組織化
- 地域主体の伝統行事や自生活動開催に対する支援



### 〈既存商店街に関する事項〉

- 既存商店街のにぎわい創出に向けた支援



### 〈住環境に関する事項〉

- 超高齢社会への対応や子育て世帯への支援に向けた賃貸住宅の立地誘導
- バリアフリー対策の推進
- 国道208号高瀬大橋交差点における渋滞解消対策検討

## [南部地域(豊水、大浜、横島)]

### 地域の概況

- 有明海沿岸部に位置し、横島自治区を中心とした菊池川左岸のエリア。
- 横島支所を中心に、国道501号沿道に市街地が形成。地域の大半は干拓による田園地帯が広がり、イチゴやトマト、ミニトマトなどの施設園芸や稻作などが大変盛ん。
- 加藤清正公の土木遺構である「石塘・石塘樋門」や、国指定重要文化財の「旧玉名干拓施設」が所在。大浜町には江戸時代以降高瀬の外港として船運業が栄えた趣のある「廻船問屋街」や太平洋戦争中に建設された「大浜飛行場及び関連施設跡」など、数多くの歴史的資源が点在。

### 主要な課題

- 干拓による田園地帯や有明海、菊池川などの豊かな自然環境、農水産物、地域内に点在する数々の歴史的資源など、地域の財産としての後世への継承や、地域資源としてのさらなる活用。
- 横島支所を中心とした地域拠点における各種市民サービス機能の維持・改善や中心部へのアクセス性の向上。
- 既存集落における落ち着きのある快適な住環境の維持。
- 菊池川、唐人川の河川氾濫や有明海沿岸部の高潮被害、横島山の土砂災害などといった自然災害や、火災、交通事故、犯罪などによる被害抑制・軽減に向けた、地域住民・行政一体による安全性の確保。
- 地域に根付いた伝統文化の継承、地域住民・行政一体による地域コミュニティの維持。



干拓による田園地帯



横島支所

### まちづくり方針

## テーマ 自然と共生した歴史・文化を感じる南部地域



### 〈安全・安心に関する事項〉

- 土砂災害警戒区域における段階的な改善対策推進
- ハード・ソフト一体となった津波・高潮対策の推進



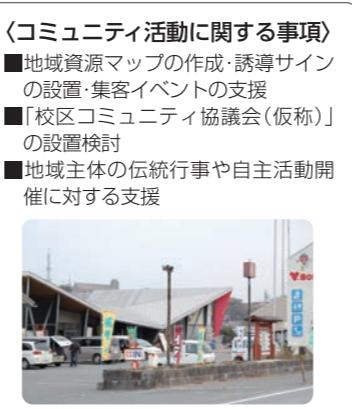
### 〈横島グラウンドに関する事項〉

- 横島グラウンド及びその周辺における機能の集積・充実



### 〈良好な景観形成に関する事項〉

- 豊かな自然環境保護や景観形成に関する勉強会開催
- 地域住民・民間企業の参画による景観づくりの推進



### 〈コミュニティ活動に関する事項〉

- 地域資源マップの作成・誘導サインの設置・集客イベントの支援
- 「校区コミュニティ協議会(仮称)」の設置検討
- 地域主体の伝統行事や自主活動開催に対する支援



### 〈交通アクセスに関する事項〉

- 本市中心市街地(JR玉名駅方面)への交通アクセス機能の向上
- 地域密着型の公共交通の導入検討・展開



### 〈菊池川に関する事項〉

- 菊池川堤防工事における空地の公園化



## [南東部地域(玉水、小天、小天東)]

### 地域の概況

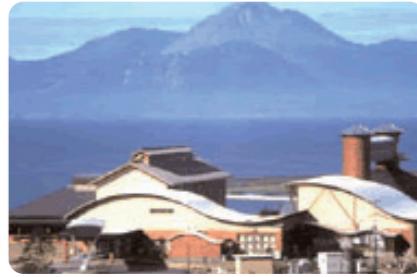
- 熊本市、玉東町と隣接し、天水自治区により構成。金峰山系の緩やかな傾斜面を活用した果樹栽培が盛んな中山間地と田園地帯からなる自然的資源に恵まれたエリア。
- 天水支所を中心に、県道熊本玉名線沿道に市街地が形成。
- 夏目漱石の小説「草枕」の舞台となった「前田家別邸」や、「草枕温泉てんすい」、「草枕交流館」などの交流施設、風光明媚な有明海を見渡せる「実山展望公園」、平成の名水百選にも選ばれる「尾田の丸池」、俳優・笠智衆の生家など、地域の歴史と自然を感じる地域資源が数多く点在。

### 主要な課題

- 本市の観光拠点として位置づけられる小天温泉をはじめ、地域内に点在する数々の歴史的資源、観光資源などのさらなる活用。
- 天水支所を中心とした地域拠点における各種市民サービス機能の維持・改善や中心部へのアクセス性の向上。
- 住宅地や水田地帯の浸水被害や金峰山系の急傾斜地における土砂災害などといった自然災害や、火災、交通事故、犯罪などによる被害抑制・軽減に向けた、地域住民・行政一体による安全性の確保。
- 地域住民・行政一体による地域コミュニティの維持。



天水支所



草枕温泉てんすい

### まちづくり方針

## テーマ 自然と文化に包まれ 交流といやしのある南東部地域



### 〈1次産業に関する事項〉

- 営農環境向上と農地保全などに向けた支援実施
- 耕作放棄地の適正管理・活用
- 地域を担う中核農家の育成支援
- イノシシによる人的被害防止対策の推進



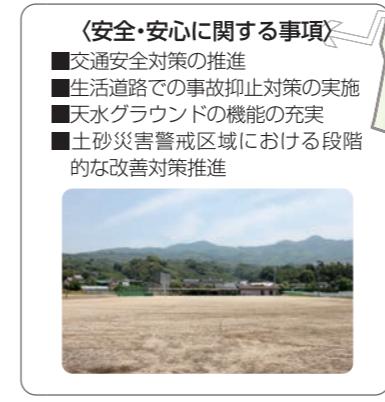
### 〈交通アクセスに関する事項〉

- 本市中心市街地(JR玉名駅方面)への交通アクセス機能の向上
- 地域密着型の公共交通の導入検討・展開



### 〈コミュニティ活動に関する事項〉

- 「校区コミュニティ協議会(仮称)」の設置検討
- 各地区に伝わる祭りや神楽などの伝統文化の継承



### 〈安全・安心に関する事項〉

- 交通安全対策の推進
- 生活道路での事故抑止対策の実施
- 天水グラウンドの機能の充実
- 土砂災害警戒区域における段階的な改善対策推進



### 〈市内外の交流に関する事項〉

- 地域の自然や地元農産物などを活用した体験・交流イベントの開催
- 地域資源マップの作成・誘導サインの設置・集客イベントの支援
- 「草枕の里」のPR活動や団体の育成支援



### 〈住環境の整備・改善〉

- 排水対策の検討
- 福祉施設との連携による住宅施策の展開

# 計画の実現に向けて

## ■協働のまちづくりの推進

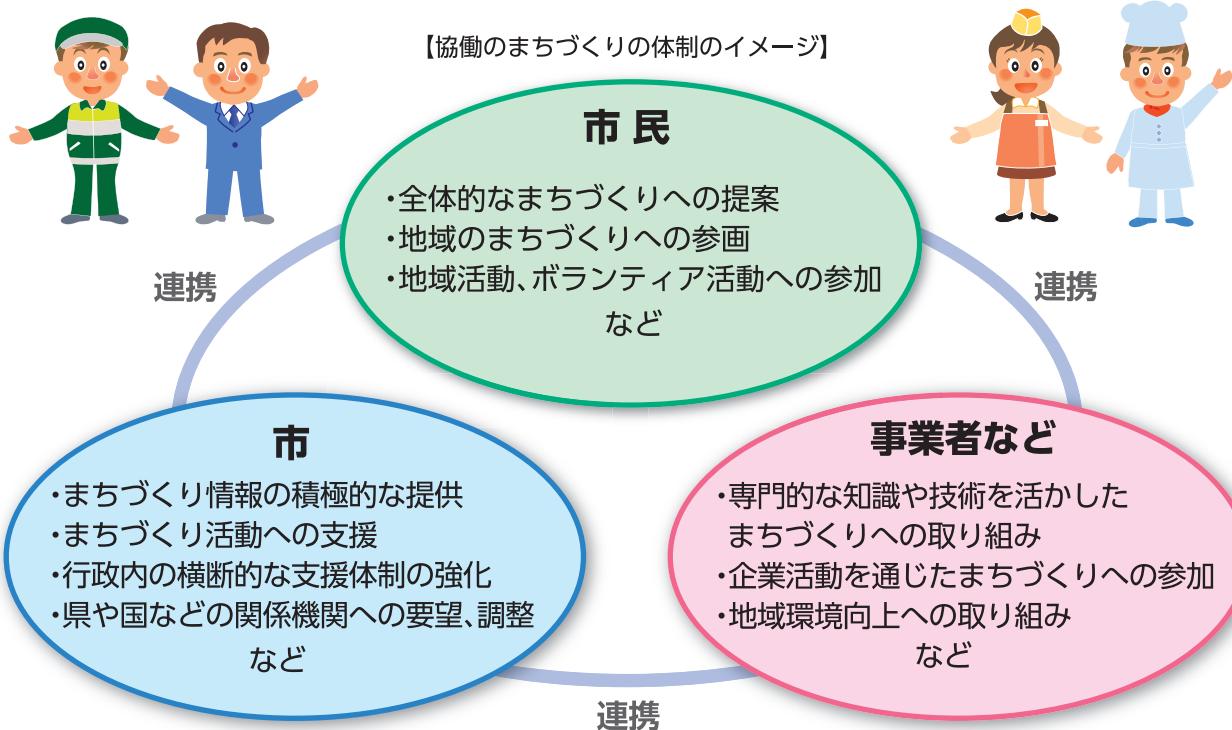
本計画の実現のためには、まちづくりの主体となる市民や事業者などとの連携・協働によりまちづくりを進めることが重要です。

このため、協働のまちづくりに向けた環境を整えることが必要であり、市民や事業者などが参加しやすい機会を設けるとともに、自主的にまちづくりに取り組んでいる団体への支援の充実を図ります。

## ■本計画における「協働のまちづくり」とは

以下に掲げる協働のまちづくりの概念に基づき本計画を進めます。

- それぞれの主体性・自発性のもとに取り組みます。
- お互いの立場や特性を認め、知恵や力を出し合います。
- 共通する目的の実現に向けて協力します。



## ■都市計画マスタープランの進行管理

都市計画マスタープランは、中長期的な視点に立った計画であり、その実現には時間を要することから、実施過程について適正に管理し、必要に応じて計画の見直しを進めます。

進行管理にあたっては、Plan(計画)、Do(実施)、Check(確認・評価)、Action(見直し・改善)のPDCAサイクルを導入し、計画の着実な実現を目指します。

### 【お問い合わせ先】

玉名市役所 建設部 建設課 計画調整係(内線5580)

〒865-8501 熊本県玉名市繁根木163

TEL:0968-75-1122 FAX:0968-75-1221